

滋賀県立総合病院の **今** をお届けします

ふれあいHeart は〜と



外来ボランティアの様子。
メンバー募集中です。

特集1

網膜の病気 Q & A

2

特集2

新診療科長からのご挨拶

5

特集3

新任医師のご紹介

6

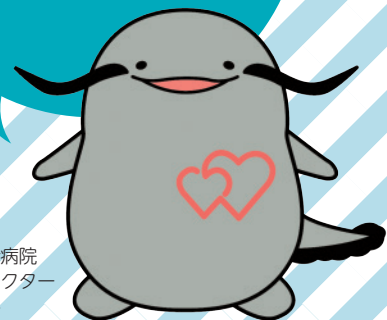
特集4

連携と協力に係る基本協定書の締結

8

vol.52

2024年8月発行



滋賀県立総合病院
イメージキャラクター
びわずん

基本方針

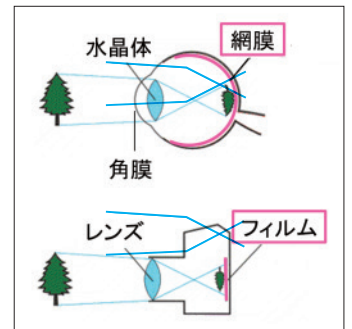
心のふれあいを大切にして 安全で質の高い医療福祉を創生し提供する。

それが、私たちの
理念です

網膜の病気 Q & A

Q1 網膜とはどのようなものですか？

A1 眼球をカメラに例えると、網膜はフィルムに相当します。網膜は眼球の後方の内面を覆っている膜様の組織で、光や色を感じるとる役割をしています【図1】。



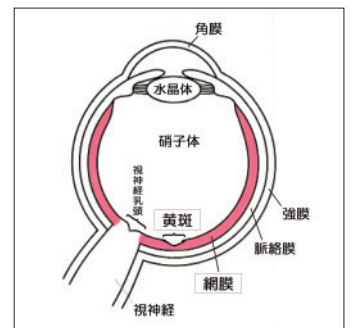
【図1】眼をカメラにたとえると

Q2 網膜の病気にはどのようなものがありますか？

A2 治療の対象となるものとしては、網膜剥離（網膜裂孔）、糖尿病網膜症、網膜静脈閉塞、黄斑円孔、黄斑上膜、加齢黄斑変性、様々な原因によって生じる黄斑浮腫などが代表的な病気として挙げられます。

Q3 黄斑とは何ですか？

A3 網膜の中央にある少し凹んだ部分を黄斑といいます【図2】。網膜の中でも最も重要な部分で、物を見るときには主にこの黄斑で物を見ています。そのため黄斑に異常をきたすと、視機能が著しく低下します。



【図2】眼球断面図

Q4 網膜の病気の自覚症状にはどのようなものがありますか？
それらは改善しますか？

A4 種類や進行度によって異なりますが、一般的には、以下のようなものが挙げられます。

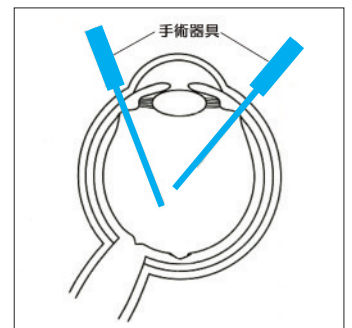
視力低下：中心視力や周辺視力が低下したり、ものがぼやけて見えたりします。

視野異常：視界に暗い部分や欠けた部分が出現したり、見える範囲が狭くなったりします。

飛蚊症：視界に黒い点や虫のようなものが浮遊して見える現象です。

変視症：物がゆがんで見えます。歪視ともいいます。

各種の治療を行い網膜の病気が治ったとしても、自覚症状については、劇的な改善は困難で、悪化を抑えたり失明を防いだりするのが治療の主な目的になります。



【図3】硝子体手術
硝子体の中に器具を入れて
網膜や硝子体の病気を治療

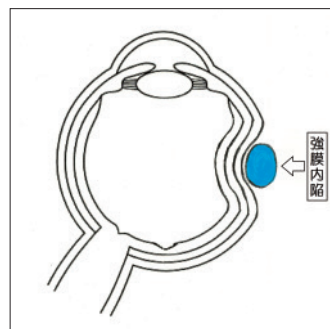
Q5 網膜の病気の治療法にはどのようなものがありますか？

A5 手術、レーザー治療、眼局所注射などがあり、それぞれの病気や進行度にあわせて治療を行います。

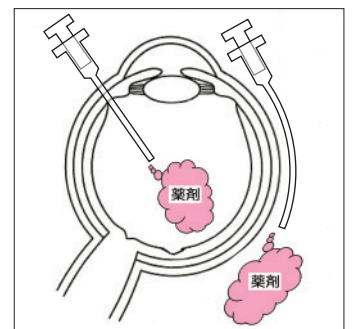
手術：主な手術としては硝子体手術【図3】と強膜内陥術【図4】があります。

レーザー治療：網膜にレーザー光をあてて網膜を凝固します（網膜光凝固術）。

眼局所注射：眼球内や眼球周囲に薬剤を注入します【図5】。



【図4】強膜内陥術
シリコン材料を設置して強膜を内陥させる



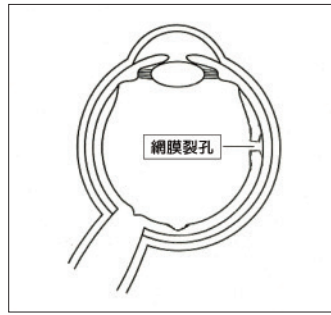
【図5】眼局所注射

Q6 網膜剥離とはどのような病気ですか？

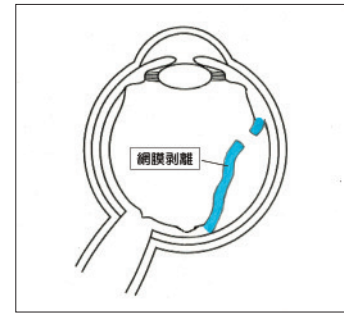
A6 網膜が脈絡膜側から剥がれてしまうのが網膜剥離です。一般的に網膜剥離といえば、網膜にあいた穴（網膜裂孔）【図6】から水が入り込んで網膜が剥がれる「裂孔原性網膜剥離」のことを指します【図7】。

症状は、前述の飛蚊症や、光の線やチカチカする光が見えるように感じる「光視症」を自覚することもありますし、さらに進行すると視力低下、視野欠損が出現し、最悪の場合は失明に至ります。

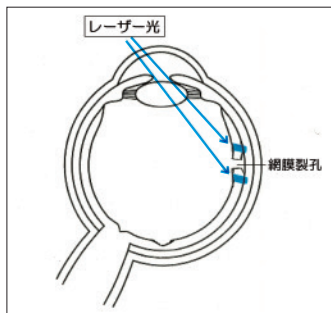
治療方法は、初期段階であれば、「網膜光凝固術（レーザー治療）」を行います【図8】、病状が進行し網膜が剥がれている場合には手術室での治療が必要になります。手術の方法には目の外側から行う「強膜内陥術」【図9】と、目の中から行う「硝子体手術」があり、病状によって手術方法が選択されます。硝子体手術では眼内液よりも比重の小さい気体やシリコンオイルを注入して網膜を押さえつけるため、術後早期にはうつむき姿勢が必要になります【図10】。



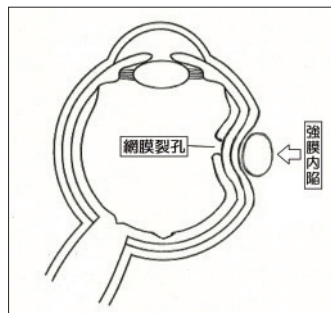
【図6】 網膜裂孔



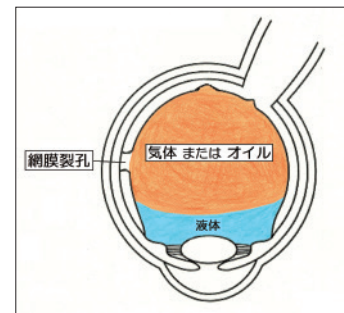
【図7】 網膜剥離



【図8】 網膜光凝固術
レーザー光で網膜裂孔の周囲を凝固



【図9】 強膜内陥術後
強膜を内陥させて剥離した網膜を接着させる

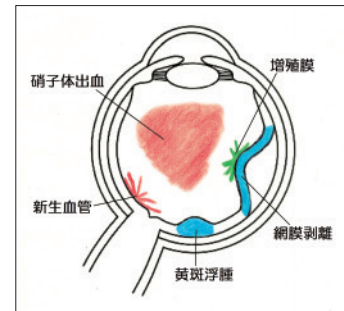


【図10】 硝子体手術後
気体やオイルで押さえて網膜を接着させる

Q7 糖尿病網膜症とはどのような病気ですか？

A7 糖尿病によって生じる眼合併症で、日本における中途失明原因3位の病気です。網膜の血管が傷害されることで、網膜血管の閉塞、網膜出血、硝子体出血、新生血管、増殖膜、続発性網膜剥離などが生じます【図11】。糖尿病網膜症は進行度によって、単純糖尿病網膜症、前増殖糖尿病網膜症、増殖糖尿病網膜症に分けられます。糖尿病のコントロールが不良であると網膜症が進行していくため、まずは内科にしっかり通院することが重要です。

単純糖尿病網膜症の段階では経過観察、前増殖糖尿病網膜症の段階までは、網膜光凝固術（レーザー治療）によって治療しますが、増殖糖尿病網膜症にまで進行すると、著しく視力が低下し失明に至ることもありますので、網膜光凝固術に加えて、硝子体手術が必要になることが多いです。また、黄斑部に浮腫が出てくることが多く【図11】、その場合の治療として、眼局所注射【図5】を行うことが多いですが、注射で効果がない場合には硝子体手術などが行われます。また、糖尿病網膜症が進行すると血管新生緑内障が合併することがあり、その場合には緑内障に対しての治療も必要になります。

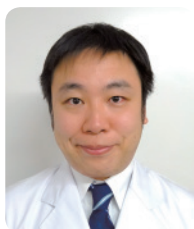


【図11】 糖尿病網膜症

Q8 網膜静脈閉塞とはどのような病気ですか？

A8 網膜の静脈が詰まる病気で、閉塞の部位により、網膜中心静脈閉塞、網膜静脈分枝閉塞などにわけられます。高齢者や全身疾患を伴った患者さんに比較的多く発症します。網膜の出血、新生血管、硝子体出血、黄斑浮腫などが生じます。治療としては閉塞範囲に応じて網膜光凝固術（レーザー治療）を行います。硝子体出血があれば硝子体手術を行います。黄斑浮腫を伴う場合は眼局所注射、硝子体手術などを行います。網膜中心静脈閉塞では進行すると血管新生緑内障が合併することがあり、その場合には緑内障に対しての治療も必要になります。

新診療科長からのご挨拶

免疫内科 科長
鬼澤 秀夫

2024年4月より免疫内科科長として赴任して参りました、鬼澤秀夫と申します。免疫内科では、関節リウマチなどの膠原病を対象としています。免疫というものは、本来はウイルスや細菌などの異物に対して排除するように働くのですが、何らかの原因により誤って自分を攻撃してしまうことがあり、そのような病気を自己免疫疾患と呼びます。特に複数の臓器にまたがった自己免疫疾患を膠原病と言い、私たちは各臓器の専門科と連携を取りながら診療しています。膠原病の中にも数多くの病気があり、様々な症状を引き起こしますが、原因がよく分からない発熱、関節痛などの症状があれば膠原病の可能性があります。免疫がどうして異常になるのかまだ分からないことも多く、難病と言われることもあります。近年の治療薬の進歩により、治療を行いながら病気がない人と変わらない生活ができる方も増えてきました。

滋賀県では、膠原病を診ることを標榜している病院は少なく、当院は県内随一の患者数の方を診療しています。そのため多くの待ち時間が生じご迷惑をおかけしていますが、今後体制を整えながら、一人でも多くの患者さんが健やかに過ごせるように励みたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

精神科 科長
大沢 恭子

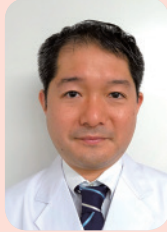
このたび、精神科科長に着任しました大沢恭子と申します。

当院では県立の総合病院、そしてがん診療連携拠点病院として専門性の高い医療を提供しておりますが、私たちも精神面でのサポートを充実すべく、さまざまな職種が協力しあって、いろいろな角度から取り組みを進めております。主にはチーム医療体制をとっており、入院中の患者さんの身体疾患に合併する精神・睡眠症状を対象とした精神科リエゾンチーム、がんの患者さんを対象とした緩和ケアチーム、認知症の患者さんを対象とした認知症ケアチームなどがあり、精神的にサポートが必要な救急患者さんに対する診療も行っています。医療の方針については、経験豊富な多職種からなるチームスタッフで話し合い、問題解決に向けた支援を行っております。

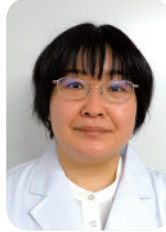
チーム医療を主流とするなかで、現在は患者さんから直接ご連絡をいただいでるの外来は行っておりません。身体疾患などを理由に当院の外来に通院中の患者さんで診療のご希望がありましたら、精神科にご紹介いただくかどうかについて主治医の先生にご相談ください。

これからも地域の皆様から信頼される医療の提供に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

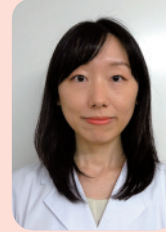
新任医師のご紹介



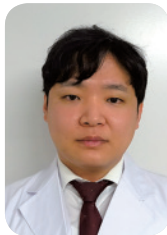
糖尿病・内分泌内科 副部長
たなか だいすけ
田中 大祐
①和をもって貫しとなす
②前職である京都大学病院および派遣依頼を受け行った地域医療における経験を生かし、地域の患者の方々および院内の先生方や各職種の方々のお役に立てるよう糖尿病・内分泌診療に尽力いたします。



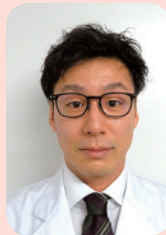
放射線治療科 医長
つづみ え
堤 ゆり江
①真の勇気が試されるのは命を救うときだ
②今春、倉敷中央病院から当院へ赴任しました。外部放射線治療装置2台と小線源治療装置1台が更新となる年度での着任となり、多忙な部門を微力ながらお役に立てるよう頑張ります。



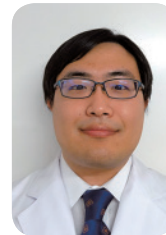
放射線診断科 副医長
おおしま そのこ
大嶋 園子
①一期一会
②画像診断や血管内治療を通して患者さんのお役に立てるよう一生懸命取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いたします。



整形外科 副医長
おりた かずき
織田 和樹
①人生の罪は他人が開く
②得意分野は外傷と肩、膝、股関節などの関節外科診療です。また、エコーを使用したイレターベンションにも力を入れています。筋骨格系の問題に対して全身的に評価できるよう努めます。



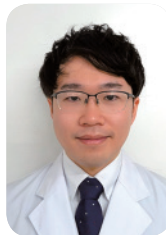
産婦人科 副医長
ひらやま たかひろ
平山 貴裕
①筋力が最強のソリューションである
②今年の目標は初挑戦するトライアスロンを完走することです。フルマラソンを完走したことがあり、新たなチャレンジとしてトライアスロンに挑みます!本番でケガをしないようにトレーニング中です。



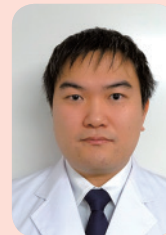
外科 医員
おおしな たかひと
大嶺 孝仁
①忙がば回れ
②安全な医療を目指して頑張ります。



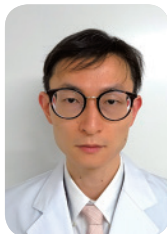
血液内科 医員
わだ たつや
和田 達也
①日進月歩
②初期研修医時代を過ごした病院で再度勤務することになりました。各々の患者さんに合わせた最善の医療が提供できるように頑張りますので宜しくお願いします。



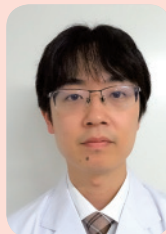
耳鼻いんこう科 医員
いおくら たかふみ
五百倉 大輔
①一期一会
②前任地は奈良県で、手術や外来診療の研鑽を積んで参りました。滋賀県の皆様のお力になれるよう頑張りますのでよろしくお願致します。



脳神経外科 医員
やました ともき
山下 智之
①明けない夜はない
②静岡から来ましたが、出身は奈良県です。出来る事を一つでも増やして行こうと思っています。IT関係は得意です。バイオリンが趣味ですが、脳音問題でエレキバイオリンを時々練習しています。



泌尿器科 医員
しみず ひろあき
清水 浩介
①誠心誠意
②京都から静岡での勤務を経て、当院に赴任してまいりました。守山近辺は個人的な由縁があり、ここで地域に根ざした医療を提供してまいれる所存です。何卒よろしくお願致します。



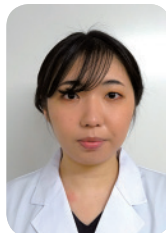
心臓血管外科 医員
いちろ こうへい
鉢呂 康平
①安全第一
②7月より勤務させて頂くことになりました。感謝の気持ちを忘れず日々精進して参りますので、何卒よろしくお願致します。



眼科 シニアレジデント
しらかわ ひろあき
白川 大進
①一期一会
②眼科医として精一杯尽力させていただきます。よろしくお願いたします。



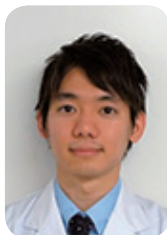
形成外科 シニアレジデント
あおやま ともひこ
青崎 知彦
①雲外蒼天
②地域の皆さま、当院に貢献できるよう、日々精進してまいります。どうぞよろしくお願いたします。



産婦人科 シニアレジデント
あべ あきこ
阿部 秋子
①ありがとう
②京都で初期研修を行い、その後産婦人科として2年間大阪で研鑽して参りました。至らぬ点も多いかと思いますが、寄り添った医療が出来るよう精進致します。



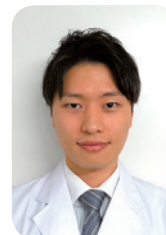
耳鼻いんこう科 シニアレジデント
なかやま りつお
中山 莉緒
①初志貫徹
②患者さんに寄り添った、丁寧な診療ができるよう、日々精進して参ります。よろしくお願いたします。



消化器内科 シニアレジデント
かとう けんじ
加藤 健人
①継続は力なり
②滋賀県の医療に少しでも貢献できるように努めてまいります。至らない点も多いかと思いますが、一生懸命働いていきますので、よろしくお願いたします。



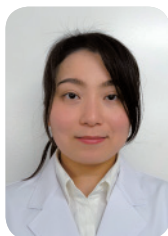
腎臓内科 シニアレジデント
さとう たつや
佐藤 達哉
①人生一度きり
②三年目まで過ごした県立総合病院にまた戻ってきました。滋賀県の医療に貢献できるように頑張ります。



整形外科 シニアレジデント
むらかみ みつまさ
村上 光正
①何苦楚
②至らぬ点も多いかとは存じますが、誠心誠意努めてまいります。よろしくお願いたします。

① 好きな言葉 ② 抱負・得意分野

シニアレジデント…後期研修医・専攻医 (卒後3年目～7年目) / ジュニアレジデント…初期臨床研修医 (卒後2年間)



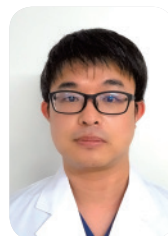
糖尿病・内分泌内科
シニアレジデント
やまむら **山村 南奈**

- ① 克己
- ② 2年前に非常勤として週1回の外来を担当させていただきました。この度ご縁があって再びお世話になります。どうぞよろしくお願い致します。



脳神経内科 シニアレジデント
ひの **日野 嵩仁**

- ① 七転び八起き
- ② 少しでもお役に立てるように頑張ります。よろしくお願いします。



麻酔科 シニアレジデント
よしだ **吉田 光孝**

- ① 挑戦あるのみ
- ② 一つ一つの症例を大切に、安全な麻酔を提供できるよう精進します。よろしくお願いいたします。



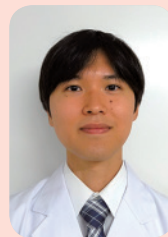
産婦人科 シニアレジデント
あかぐま **赤熊 藍**

- ① 何事も勉強
- ② 7月より勤務となりました。微力ではありますが、患者さんの治療に尽力させていただければと思います。何卒宜しくお願い申し上げます。



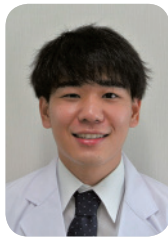
ジュニアレジデント
あち **足立 壮伸**

- ① 千里の道も一歩から
- ② 先生方やスタッフの方々のご指導賜りながら現場の雰囲気慣れ、同時に様々な対応から自身の糧として学びとり、成長に繋げていきたいです。よろしくお願いします。



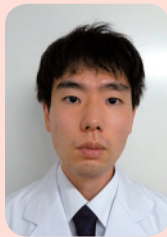
ジュニアレジデント
いけがみ **池上 隼**

- ① Do Your Best
- ② 常に謙虚に学び、仕事に対し誠実に取り組み、地域医療を支える一員として精一杯頑張りたいと思います。ご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。



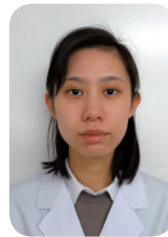
ジュニアレジデント
いながき **稲垣 裕介**

- ① 連杏天賦
- ② 複数の診療科を経験できる初期研修期間において、医師としての基本を学び、将来進んでいく専門分野を決めることが私の抱負です。得意分野は、これから探して参ります。



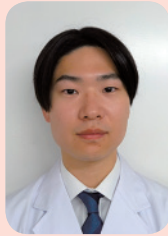
ジュニアレジデント
さいとう **佐宗 俊**

- ① 平和
- ② 初めてのことが多く、不安な気持ちもありますが、人の役に立てるよう着実に知識や技能を身につけたいと思います。



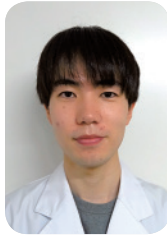
ジュニアレジデント
さわだ **澤田 凪佐**

- ① とりあえず、挑戦してみる
- ② 大学時代は合気道部に所属しており、4年生のときに初段を取得しました。イラストを描くのが得意です。先生方から知識や技術を吸収し、患者さんから信頼される医師になれるよう頑張ります。



ジュニアレジデント
たかざわ **高澤 博人**

- ① 一期一会
- ② 2年間の初期研修にて多くのことを学びたいと考えております。至らぬ点も多々あるかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



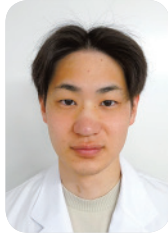
ジュニアレジデント
つだ **津田 高成**

- ① 一期一会
- ② 医師としてスタートを切ったばかりで、得意といえる分野はまだありませんが、自分でできることを地道に一つずつ増やしていきたい、少しでも患者さんの力になれるよう邁進いたします。



ジュニアレジデント
なかもち **中道 優人**

- ① 好きこそ物の上手なれ
- ② 初期研修期間は好きな言葉にも書いたように自ら興味を持って行動することで今後の医師生活へ続く基礎力を身につけたいと思っています。至らぬ点も多々ありますが何卒よろしくお願い致します。



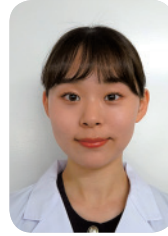
ジュニアレジデント
まつもと **松本 健太郎**

- ① 千里の道も一歩から
- ② 緑豊かな田園都市・守山で医師としての一歩を踏み出せることに喜びを感じております。守山市民・滋賀県民のお役に立てるよう、全力を尽くします。よろしくお願い致します。



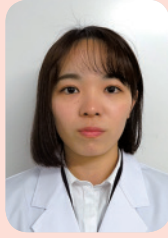
ジュニアレジデント
たかはし **高橋 宙矢**

- ① 人事を尽くして天命を待つ
- ② この病院での研修を通して、医師としての基礎を築いていきたいと思っています。患者さん一人一人に寄り添える医師になれるよう、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



ジュニアレジデント
まつおか **松岡 沙季**

- ① 笑う門には福来る
- ② チーム医療の一員として何事にも前向きに取り組み、日々成長していきたいと思っています。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



歯科口腔外科
ジュニアレジデント
たにぐち **谷口 結女**

- ① 出会いは人生を変える
- ② 患者さん、先輩方、同期、ひとりひとりとの出会いを大切に、人として、歯科医師として成長できるよう精進してまいります。至らぬ点も多々あると思いますが、よろしくお願いいたします。

ジュニアレジデントは色々な診療科をローテーションしながら診療にあたります。

連携と協力に係る基本協定書の締結

当院は都道府県がん診療連携拠点病院として、より広い地域の患者さんに質の高い医療を提供することが使命であると考えています。この度、新たに2病院と連携と協力に係る基本協定書を締結しました。

日野記念病院

隣接する東近江医療圏において特徴ある複数の医療施設を束ねる昴会グループの日野記念病院と協議を重ね、医師派遣や職員研修の協力などにおいて連携することとなりました。日野記念病院へは、当院から血液内科の医師を派遣して専門的な医療を提供しております。



琵琶湖中央リハビリテーション病院

充実したリハビリにより回復期の患者さんを支援する琵琶湖中央リハビリテーション病院と高度急性期医療を担う当院との間で、患者さんのスムーズな転院を進めることにより、両病院のスタッフや施設などの資源を有効に活用し、地域における役割分担を明確にするための連携を深めてまいります。



引き続き、地域から選ばれる医療を目指してまいりますので、よろしくお願いします。



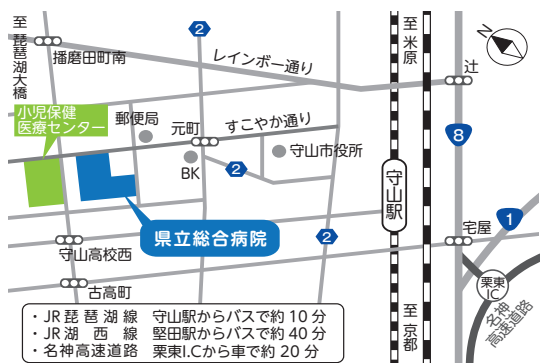
滋賀県立総合病院
イメージキャラクター
びわずん

小児保健医療センターと病院統合します

令和7年1月1日より滋賀県立総合病院は滋賀県立小児保健医療センターと統合し、新たな「滋賀県立総合病院」として出発します。

当面の間は、これまでどおりの建物で入院・外来診療を行います。

ご利用いただいている患者さんには、ご不便ご負担をおかけせず、病院統合の日を迎えられるよう準備を整えてまいります。



ふれあいHeart

Vol.52 2024年8月

発行・編集／広報委員会

滋賀県立総合病院 総務課

〒524-8524 滋賀県守山市守山5-4-30 TEL 077-582-5031(代)

外来ブロック・会計への問い合わせはナビダイヤルをご利用ください
ナビダイヤル：0570-00-5031